

品番 HA1065HTGPL

お客様へ

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
ご使用前に「安全上のご注意」（1～2ページ）を必ずお読みください。
保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に
保管してください。

工事店様へ

この説明書は必ずお客様にお渡しください。

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や
損害の程度を区分して、説明しています。



警告

「死亡や重傷を負うおそれがある
内容」です。



注意

「傷害を負うことや、財産の損害が
発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を、次の図表示で
説明しています。（下記は図記号の一例です。）



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。



警告

■天井

■配線器具

■壁スイッチ

■天井

●不安定な場所に取り付けない

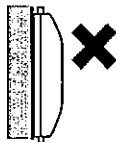
火災、落下によるけがの
おそれがあります。



禁止

●壁面に取り付けない

火災、落下によるけがの
おそれがあります。

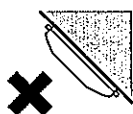


禁止

●傾斜した場所に取り付けない

火災、落下によるけがのおそれが
あります。

◎この器具は天井面取り付け専用です。



●補強のない薄い場所（ベニヤ板、
石膏ボードなど）に取り付けない
火災、落下によるけがのおそれが
あります。



■配線器具

●がたついたり、破損している配線器具
（ローゼット・引掛シーリング）には
取り付けない

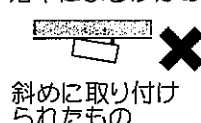
火災、感電、落下による
けがのおそれがあります。



がたつき・破損

●適正な状態にない配線器具には
無理に取り付けない

落下によるけがのおそれがあります。



斜めに取り付け
られたもの



電源端子
電源端子露出タイプ

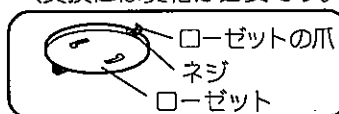


ケースウェイに
取り付けられたもの



シーリングハンガー
シーリングハンガーが
取り付けられたもの

◎販売店、工事店に交換を依頼してください。
（交換には資格が必要です。）



●ネジを外して
ください。

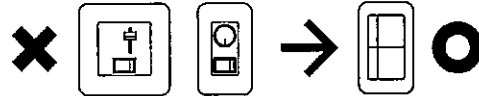
⚠ 警告

■ 壁スイッチ

- 調光機能が付いた壁スイッチの場合は、一般の入切用スイッチに交換する

火災のおそれがあります。

◎販売店、工事店に交換を依頼してください。
(取り外しには資格が必要です。)



必ず守る

■ その他

- 交流100ボルトで使用する

過電圧を加えると過熱し、火災、感電のおそれがあります。



分解禁止

- 器具を改造したり、部品交換をしない

火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。



必ず守る

- 異常を感じた場合、速やかに電源を切る

異常状態が収まったことを確認し、販売店またはお客様ご相談窓口(保証書内在中)にご相談ください。

- スイッチ操作のひもなどに無理な力をかけない

落下によるけがのおそれがあります。

■引きひもにぶらさがったりしないでください。

⚠ 注意

- 照明器具には寿命があります。

設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。

点検・交換してください

点検せずに長期間使い続けるとまれに火災、感電、落下などに至る場合があります。

◎ 1年に1回は「安全チェックシート」(保証書内在中)に基づき、自主点検してください。

- 付属の梱包材は取り除いて使用する

そのまま使用すると、火災の原因となることがあります。

- 器具に表示された周波数で使用する

守らないと、火災の原因となることがあります。



水ぬれ禁止

- 浴室など湿気の多い場所や屋外で使用しない

火災、感電の原因となることがあります。

◎この器具は防湿、防雨型ではありません。



禁止

- 温度の高くなるものを器具の真下に置かない

火災の原因となることがあります。

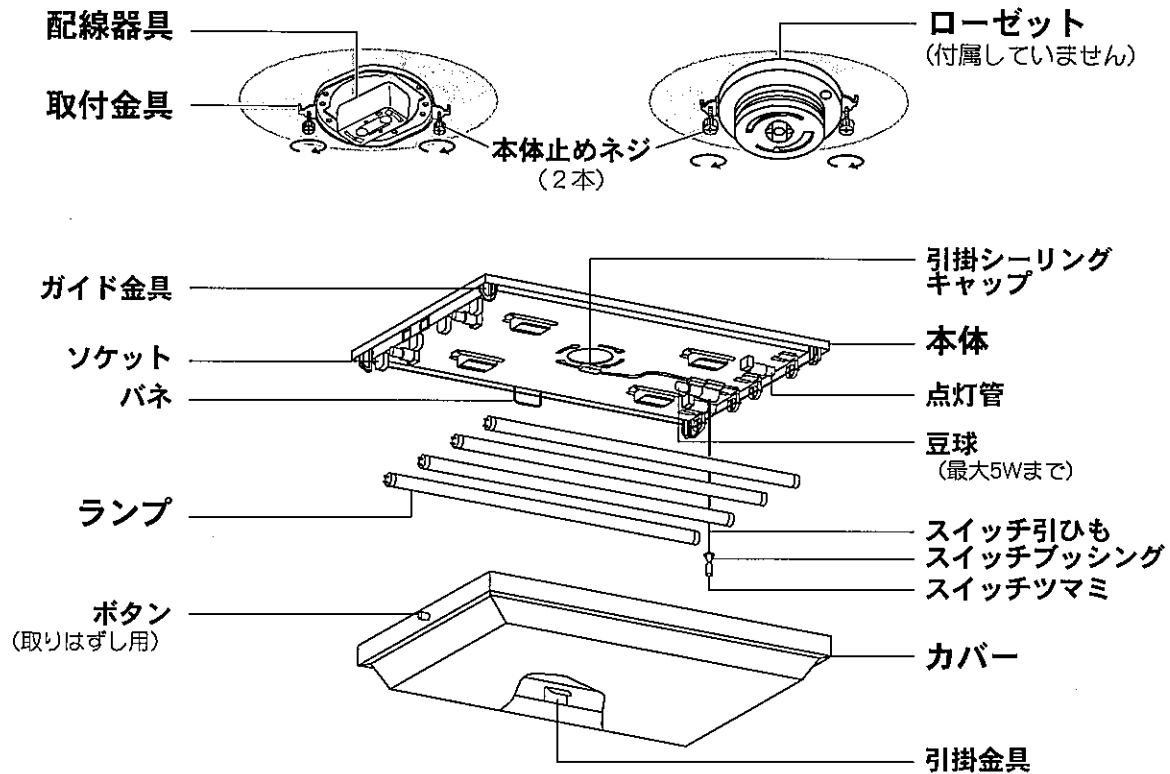
◎器具の真下にストーブなどを置かないでください。



必ず守る

各部のなまえ

- 器具を下図の状態にしてから施工を行ってください。
- カバー・本体形状・ランプの数は品番により異なります。



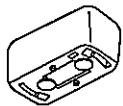
照明器具を取り付ける

安全のため、電源を切ってから行ってください

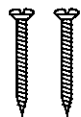
取り付け前の準備

①付属部品を確認する

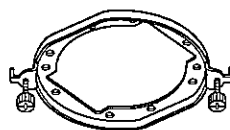
配線器具
角型引掛
シーリング (1個)



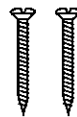
引掛シーリング用
木ネジ (2本)



取付金具 (1個)
本体止めネジ (2本)



取付金具用
木ネジ (2本)



- 使用しない付属部品は大切に保管してください。引っ越しなどで配線器具が変わったときに必要な場合があります。

②ランプを外す

裏表紙「ランプを交換する」手順②参照

1 天井の配線器具を確認して、取り付けの準備をする

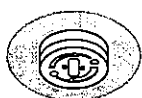
天井に下図のような配線器具が付いている場合、取り付けできます。下記の準備を行ってください。



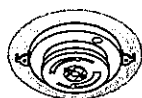
角型引掛
シーリング
WG1000



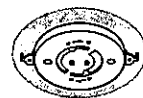
丸型フル引掛
シーリング
WG5005
WG5015



丸型引掛
シーリング
WG1500・WG4000
WG4420・WG4425



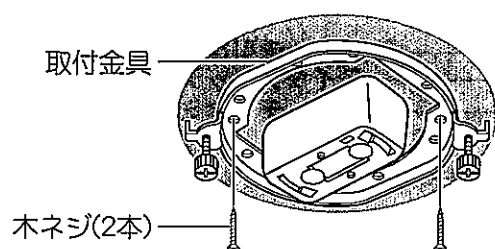
フル引掛
ローゼット
WG6005



引掛埋込ローゼット
WG6000
WG6130
WG6420

付属の取付金具の取付が必要です

補強材のある場所に付属の木ネジ(2本)で取付金具を取り付ける



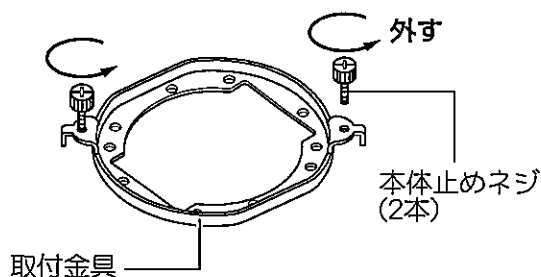
警告



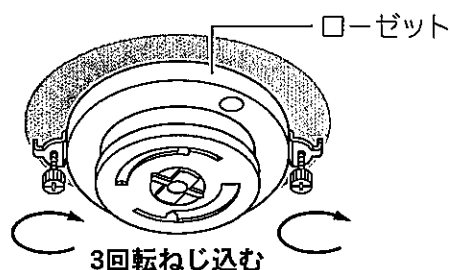
取付金具が十分な強度で取り付けられていることを確認する
必ず守る 落下によるけがのおそれがあります。

付属の本体止めネジの付替えが必要です

①取付金具に付いている本体止めネジを外す



②ローゼットに本体止めネジを仮止めする



●ボルトによる取り付け、アウトレットボックスに取り付ける場合は、販売店、工事店に依頼してください。
ボルト取り付け、アウトレット取り付けをする場合は別売りの取付金具(補修品番: HK956000SU)が必要です。

上記以外の配線器具の場合、または配線器具が設置されていない場合は取り付けできません。

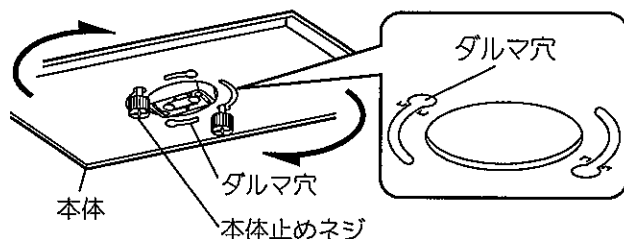
◎販売店、工事店に同梱の配線器具への取り替え、取り付けをご依頼ください。

◎工事には資格が必要です。

2 本体を取り付ける

①本体止めネジとダルマ穴を合わせて、押し上げる

②本体を右に回す

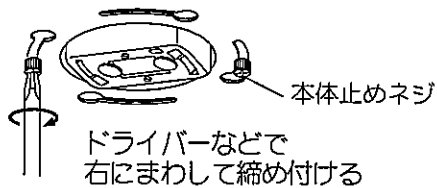


(次ページにつづく)

照明器具を取り付ける(つづき)

安全のため、電源を切ってから行ってください

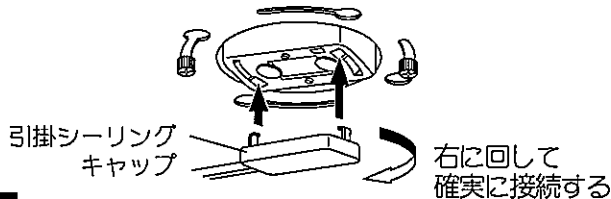
3 本体止めネジを締め付ける



確認

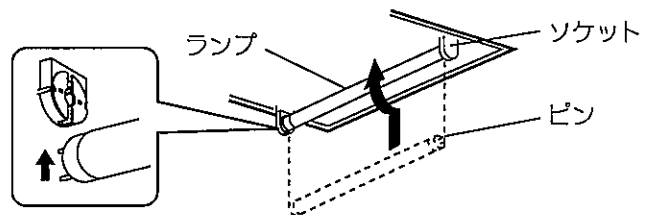
- 取り付け後、点灯管及び豆球がゆるんでいないことを確認する。

4 引掛シーリングキャップを接続する



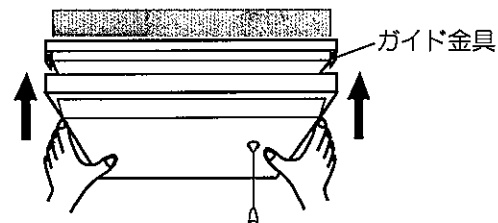
5 ランプを取り付ける

ソケットにピンを差し込み90° 回す



6 カバーを取り付ける

- ①スイッチツマミをカバーから通す
- ②ガイド金具に合わせて「カチッ」と音がするまで、カバーを押し上げる



警告



必ず守る

カバーを確実に取り付ける
取り付けが不完全な場合、落下による
けがのおそれがあります。

ご使用上に関するお知らせ

故障や異常ではありません

【器具自体の留意点】

- 点灯中や消灯直後、プラスチックの伸縮によるきしみ音が照明器具から発生することがあります。

お手入れについて

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

- 明るく安全に使用していただくため、定期的（6カ月に1回程度）に清掃してください。
- 汚れがひどい場合は、石けん水に浸した布をよく絞ってふき取り、乾いたやわらかい布で仕上げてください。

確認

シンナー、ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。
変色、破損の原因となります。

仕様

付属ランプの品名は、ランプに表示しています。ご確認ください

器具	使用電圧	周波数	消費電力	付属ランプ	点灯管
20W×5灯用	AC100V	50または 60Hz専用	105W	20形蛍光灯 FL20SS 5本	FG-1E 5個
20W×4灯用			84W	20形蛍光灯 FL20SS 4本	FG-1E 4個
20W×3灯用			63W	20形蛍光灯 FL20SS 3本	FG-1E 3個

点灯順序

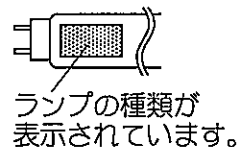
スイッチ引きひもを引くたびに、点灯状態が下記のように切り替わります。

20W×5灯用	全灯→3灯→豆球→消灯
20W×4灯用	全灯→2灯→豆球→消灯
20W×3灯用	全灯→2灯→豆球→消灯

ランプを交換する

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

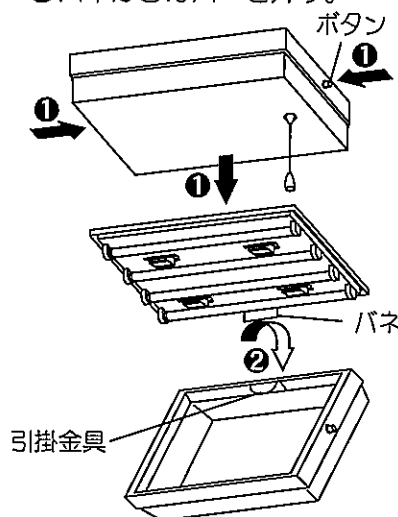
- ランプの明るさが低下したり、点滅を繰り返したりするようになると寿命です。ランプを交換してください。
- パナソニック製蛍光灯をお買い求めください。種類が同じで光色の異なるランプも使用できます。



ランプの交換方法

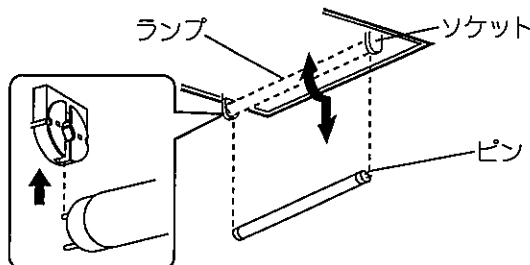
①カバーを外す

- ①両側のボタンを押しながらカバーを引き下げる。
- ②バネからカバーを外す。



②ランプを交換する

- 取り外す……ランプを90°回して外す
- 取り付け……ピンを差し込み90°回してはめる



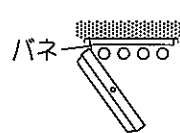
③カバーを取り付ける

- ⑤ 5ページ
「照明器具を取り付ける」
手順 ⑥ 参照

⚠ 注意

カバーの引掛金具をバネに引っ掛けたままランプ交換をしない

カバー落下によるけがのおそれがあります。



保証とアフターサービス

よくお読みください

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へお申し付けください。

転居や贈答品などでお困りの場合は…

- 修理は、「修理ご相談センター」へ！
- その他は、「お客様ご相談センター」へ！
(連絡先は保証書内在中)

■ 保証書 (別添付)

保証書は、必ず「販売店名、購入日」などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。

よくお読みのあと、保管してください。

保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

但し、安定器については3年間です。(ランプなどの消耗品は除きます。)

※保証の例外 24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間の使用の場合、保証期間は半分となります。

■ 補修用性能部品の保有期間 6年

この照明器具の補修用性能部品(電気部品)を製造打ち切り後最低6年間保有しています。

注) 補修用性能部品とは、機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

ご連絡いただきたい内容

①製品名 ②品番 ③お買い上げ日 ④異常の状況(できるだけ具体的に)

●保証期間中は、お買い上げ日を特定いただき、お買い上げの販売店までご持参ください。販売店が修理させていただきます。

●保証期間を過ぎているときは、修理すれば使用できる製品については、ご要望により修理させていただきます。

●修理料金は次の内容で構成されています。

技術料	診断・修理・調整・点検などの費用です。
部品代	修理に使用した部品および補助材料代です。
出張料	ご依頼により技術者を派遣する費用です。

パナソニック株式会社

インテリア照明ビジネスユニット

〒571-8686 大阪府門真市門真1048

© Panasonic Corporation 2012